

# 「小規模特認校制度」導入

嘉麻市教育委員会では、市内全域から熊ヶ畑小学校への就学を可能とする「小規模特認校制度」を9月から導入します。

## 熊ヶ畑小学校の特色ある教育活動



### 少人数指導等個に応じた指導による「確かな学力」の育成

児童が学習内容を確実に身に付けることができるよう、少人数の特性を生かし、個別指導や繰り返し指導、学習内容の習熟の程度に応じた指導、補充的な学習や発展的な学習など、個に応じた指導の充実を図っています。

こうした取組により、学力検査結果は、全国平均を上回っています。

### 異学年交流（縦割り）活動による「社会性・自尊感情」の醸成

4つの縦割り班を編成し、給食、清掃活動を行っています。

また、サツマイモの苗植えや土づくりから始める季節の野菜の栽培活動や、運動会の練習等も高学年がリーダーシップを発揮し、低学年に作業の仕方や演技の仕方を優しく教えています。

このことにより、高学年は、低学年から憧れをもたれる存在であることを自覚し、低学年に思いやりの心を持って親切に接することの大切さを学ぶとともに、自尊感情が高まります。

また、低学年は、高学年の姿を憧れのモデルとしてとらえ、自分も立派な高学年になりたいという目標を持ちます。



### 多様な体験活動による「豊かな心」の育成

緑豊かな自然の中で、地域の方々の支援のもとに、「茶摘み」「獅子舞」「門松づくり」などの感動体験を積み重ねています。そのことにより、自然に感謝する心、伝統・文化に興味・関心を持つ心、地域を愛する心など、「豊かな心」が育っています。

### 延長指導（放課後指導）による児童の健全育成

本校では、保護者の就業等により、放課後自宅で児童の養育ができない家庭の児童に対し、多目的教室において、学習や遊びを中心とする支援を行い、児童の健全な育成を図っています。ゲストティーチャーを招いて英会話の指導を受けることもあります。